2022年3月期
第2四半期決算説明会資料

カテゴリートップの具現！
～特定分野において、ダントツの存在感を発揮する～

2021年11月11日
株式会社セゾン情報システムズ
（ジャスダック市場：9640）

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

Agenda

1. 2022年3月期第2四半期　決算ハイライト
2. Topics
3. 重点施策の進捗状況
4. 2022年3月期　通期業績見込み
5. Appendix

本説明会および資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、その実現・達成を約束するものではなく、また今後予告なしに変更される可能性があることを、ご承知おきください。
なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

1. 2022年3月期第2四半期 決算ハイライト

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

決算概要

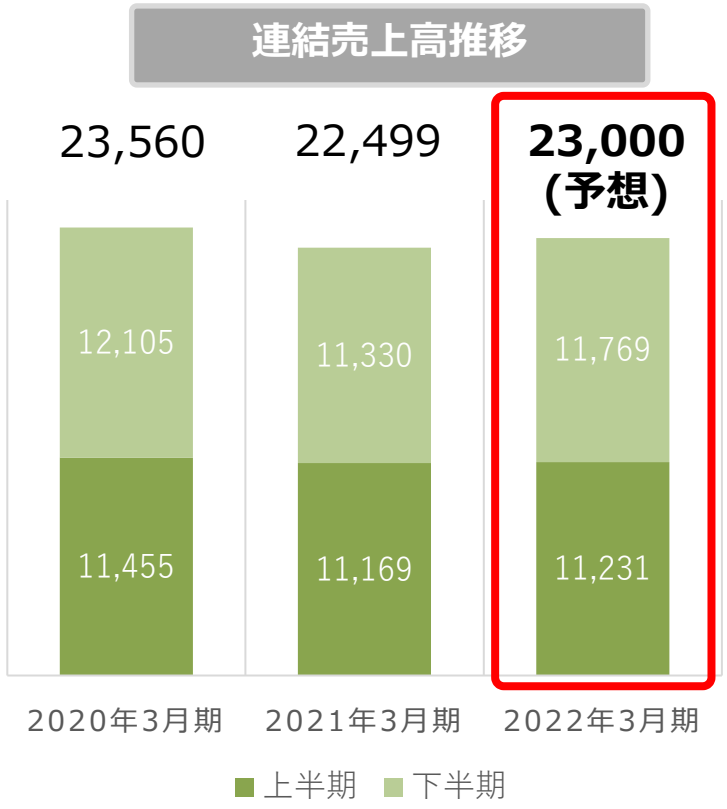
連結（単位：百万円）	2022年3月期 第2四半期累計			前年同期比較	
	実績	修正予想 2021/9/15	当初予想 2021/5/12	実績	増減率
売上高	**11,231**	11,000	11,000	11,169	+0.6%
営業利益	**1,226**	1,100	700	1,667	▲26.4%
経常利益	**1,235**	1,100	700	1,675	▲26.3%
親会社株主に帰属する当期純利益	**958**	880	560	1,351	▲29.1%

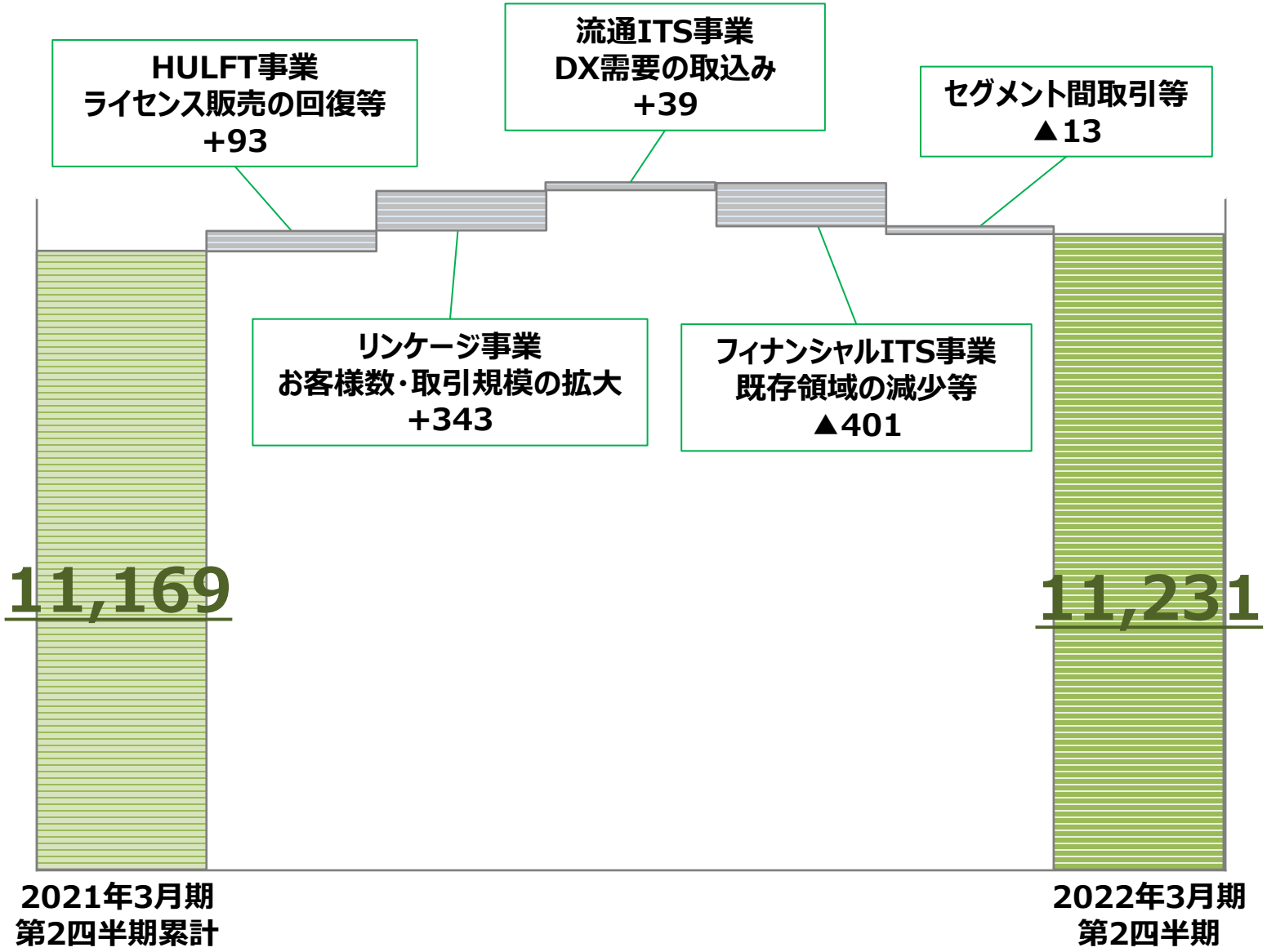
財務指標	自己資本比率　68.4%　前期末より ▲ 0.2 ポイント
概況	• フィナンシャルＩＴサービス事業の既存領域の売上は減少したものの、成長の柱に位置付けるリンケージサービスのお客様数・取引規模が拡大したことにより、売上高は増収となりました。 • 営業利益及び経常利益は、「HULFT Square」に係る研究開発費等の増加により減益となりました。

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

連結売上高

（単位：百万円）

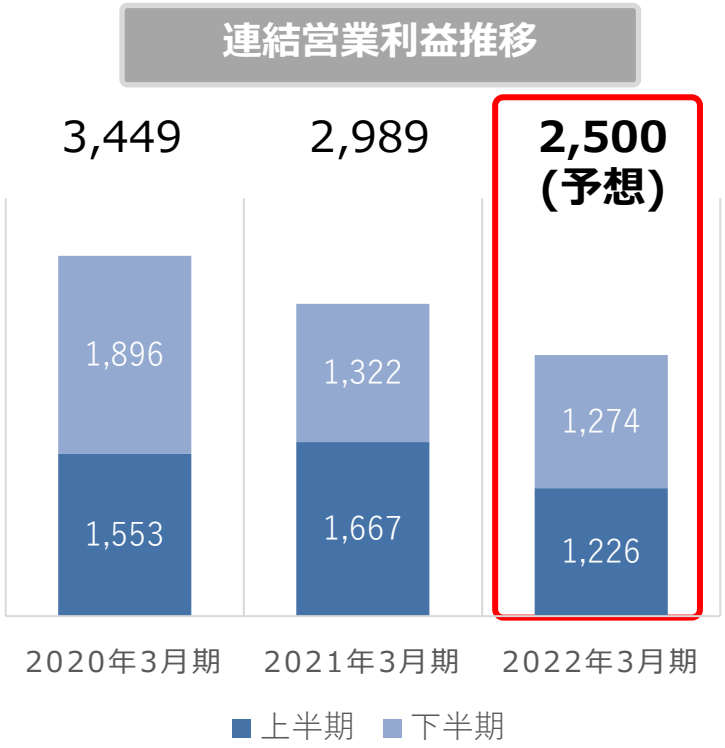


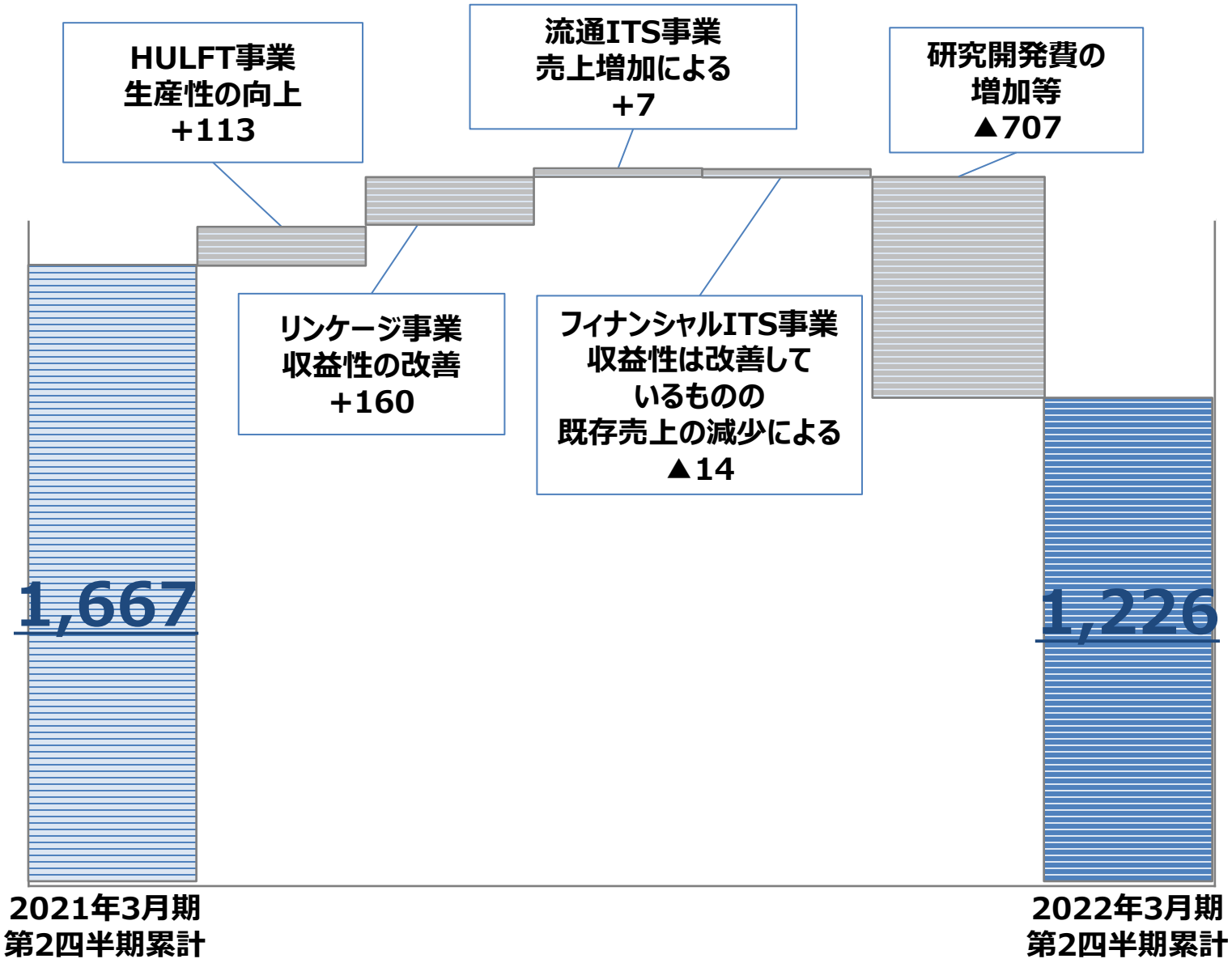


Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

連結営業利益

（単位：百万円）





Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

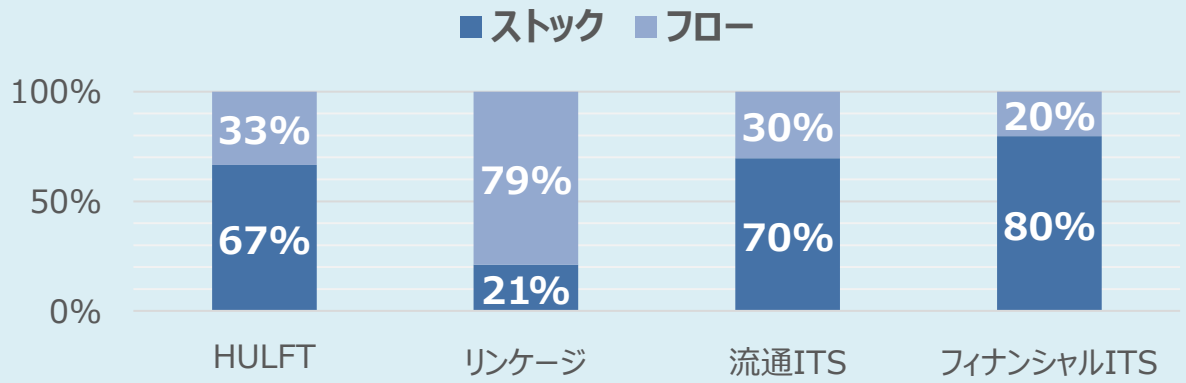
セグメント別売上高・営業利益

（2022年3月期 第2四半期累計）

連結（単位：百万円）	売上高		営業利益	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比
HULFT事業	**4,231**	+ 2.3%	**1,403**	+ 8.8%
リンケージ事業	**898**	+ 61.8%	**▲ 129**	–※1
流通ITサービス事業	**1,547**	+ 2.6%	**92**	+ 8.6%
フィナンシャルITサービス事業	**4,585**	▲ 8.0%	**648**	▲ 2.2%
その他調整額※2	**▲ 31**	–	**▲ 788**	–
合計	**11,231**	**+ 0.6%**	**1,226**	**▲ 26.4%**

※1.前年同期は▲ 289百万円
※2.セグメント間取引やセグメントに配分していない営業費用等

■セグメント別売上高 ストック／フロー比率



Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

連結貸借対照表

連結（単位：百万円）	2022年3月期 第2四半期	2021年3月期との比較		
		実績	増減額	増減率
流動資産	15,719	15,150	+ 568	+ 3.8%
固定資産	5,183	5,320	▲ 136	▲ 2.6%
資産合計	**20,903**	20,471	+ 431	+ 2.1%
流動負債	6,281	6,101	+ 179	+ 2.9%
固定負債	331	332	▲ 1	▲ 0.3%
負債合計	**6,613**	6,434	+ 178	+ 2.8%
純資産合計	**14,290**	14,037	+ 252	+ 1.8%
負債・純資産合計	**20,903**	20,471	+ 431	+ 2.1%
自己資本比率	**68.4%**	68.6%	▲ 0.2P	

主な増減要因

・現金及び預金の増加等により流動資産は増加
・償却が進み固定資産は減少
・前受金の増加等により流動負債は増加
・当期純利益の計上により純資産が増加

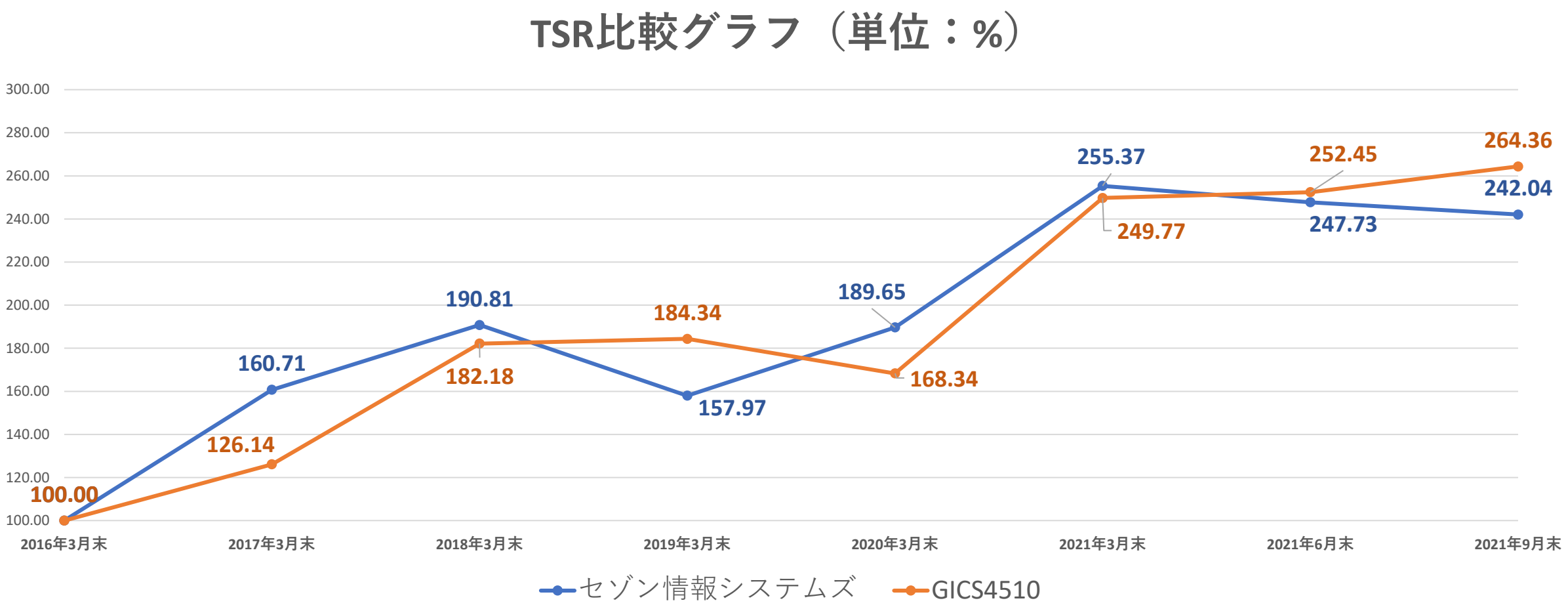
Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

重視する経営指標

経営指標	2022年3月期	2021年3月期
ROE20% （自己資本利益率）	14.0% ※通期予想値	18.3%
TSR （株主総利回り） ※2016年3月期水準を100としています	242.04% ※2021年9月末時点	255.37%
DOE10% （自己資本配当率）	10.1% ※通期予想値	10.3%
自己資本比率50-75%	68.4% ※2021年9月末時点	68.6%

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

TSR(Total Shareholders Return)ベンチマーク



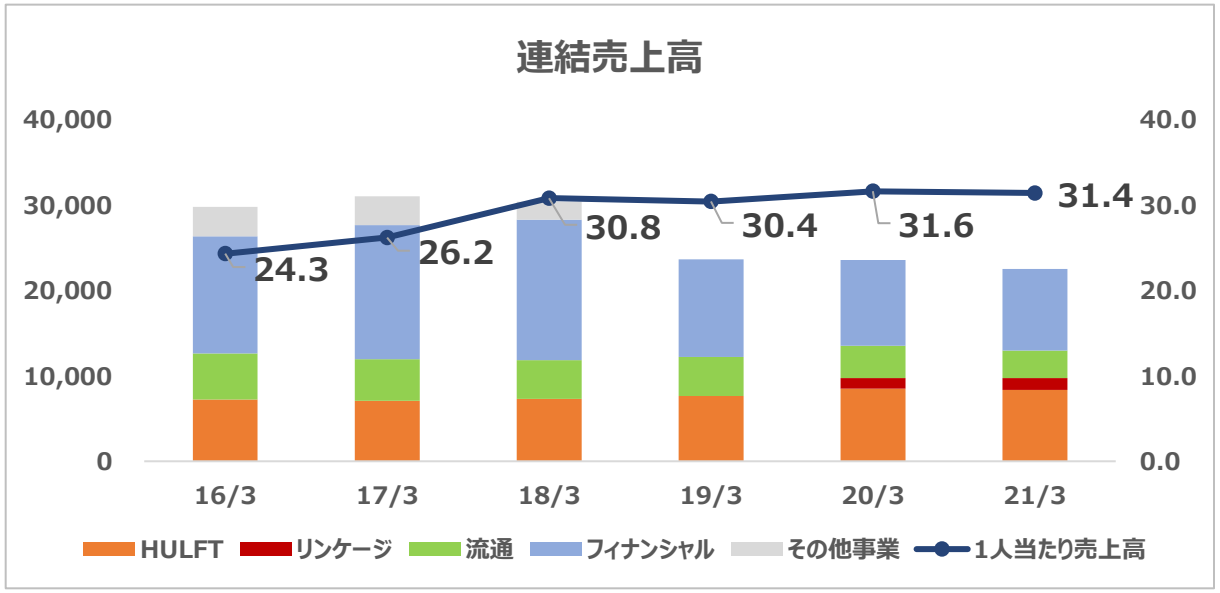
・評価期間：2016年3月期末の長期大型プロジェクトの遅延に伴う大型損失以降を対象
・比較対象：GICS（世界産業分類基準）産業グループ「4510：ソフトウェア・サービス」約300社

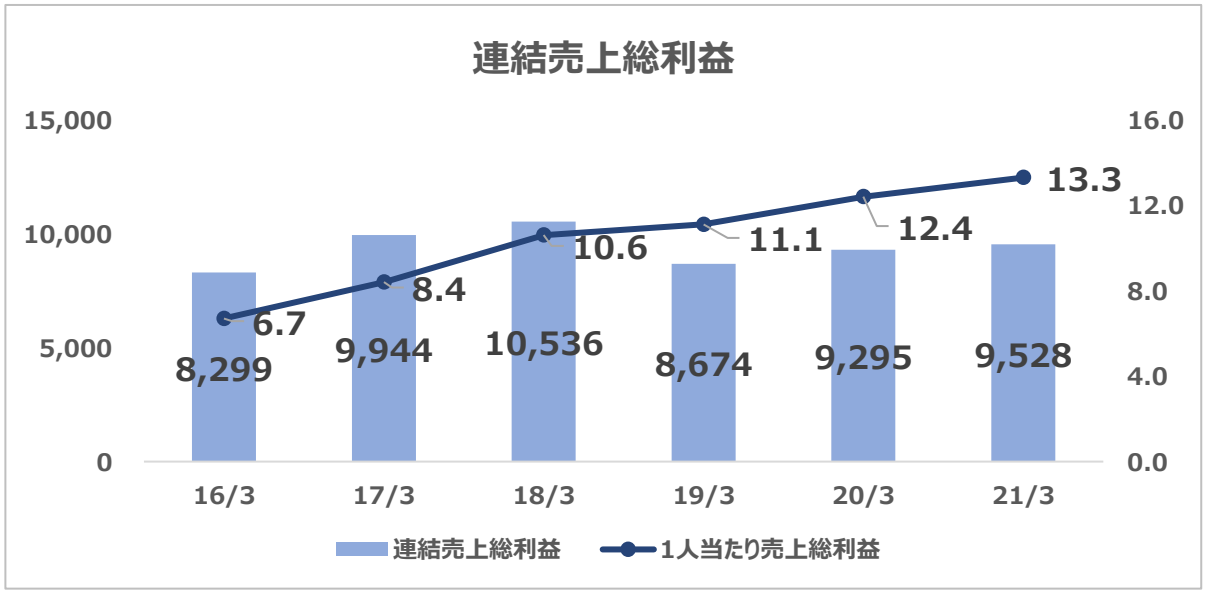
※なお、当社取締役の報酬体系にもTSRを採用しています。

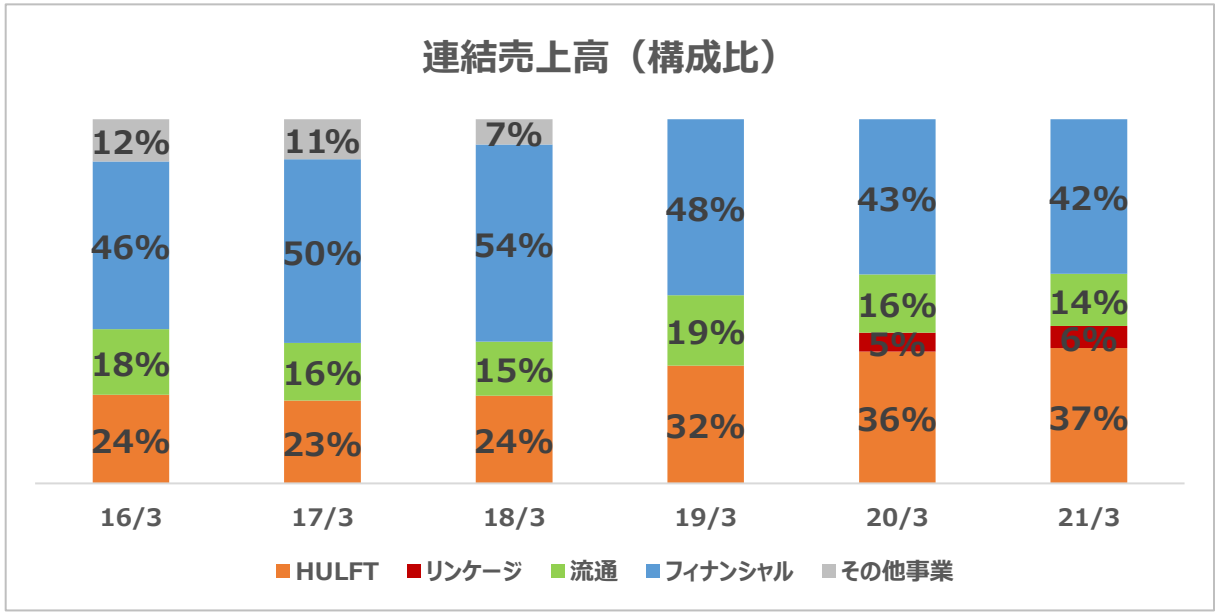
Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

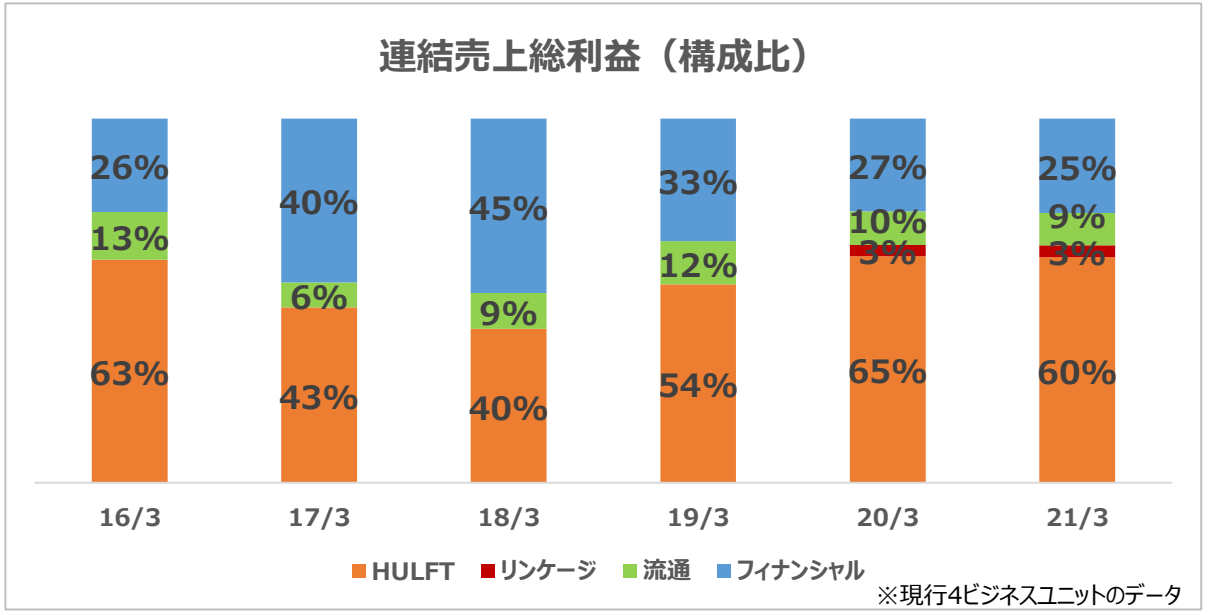
推移データ（連結売上高、連結売上総利益）

（単位：百万円）







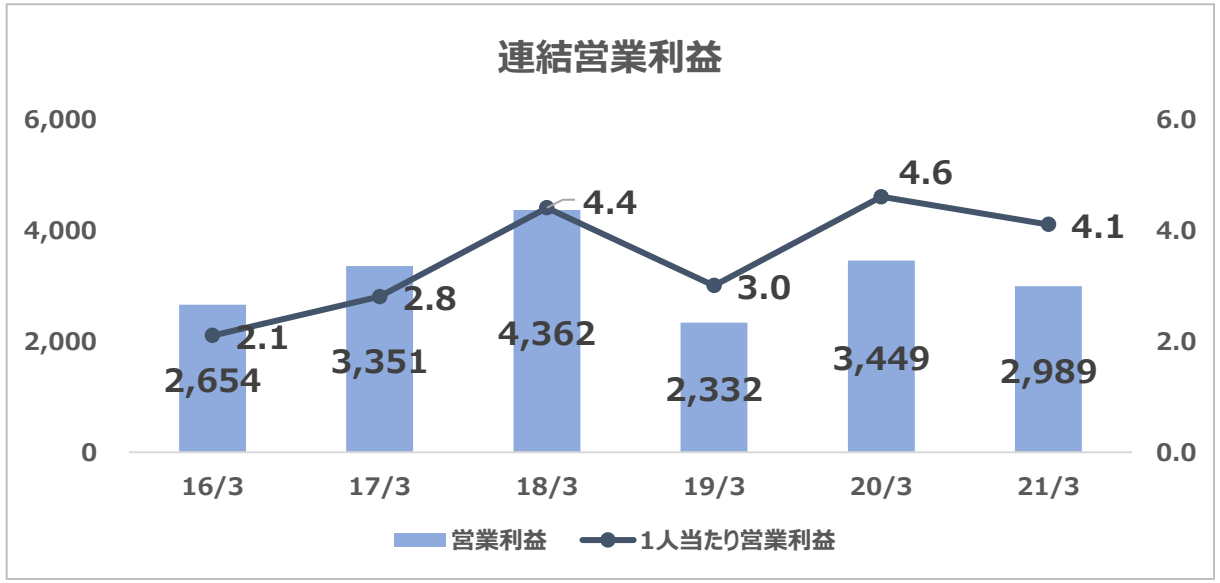


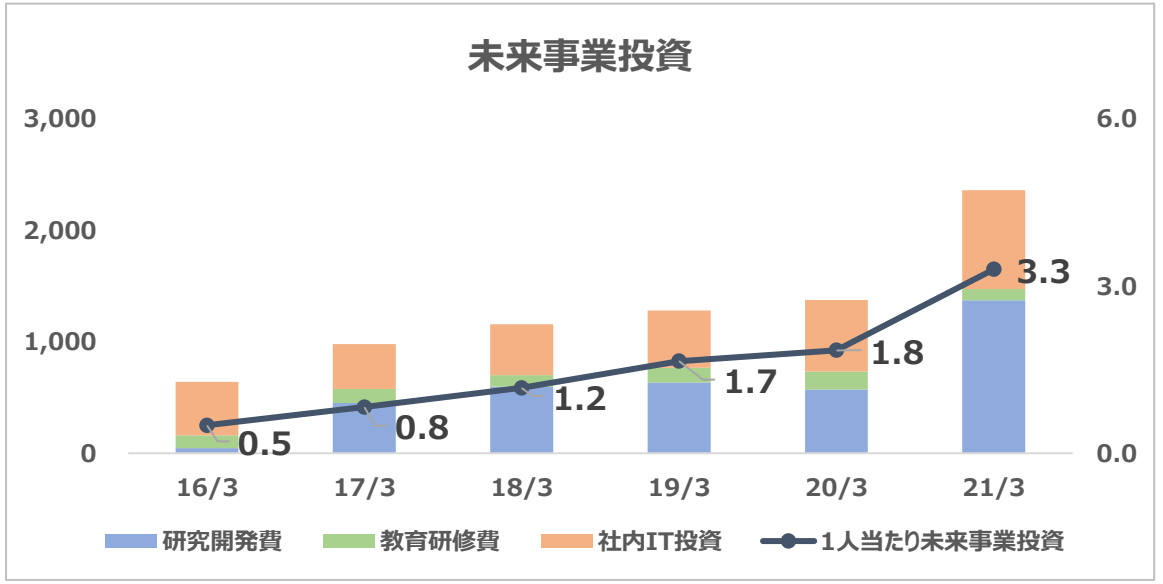
※現行4ビジネスユニットのデータ

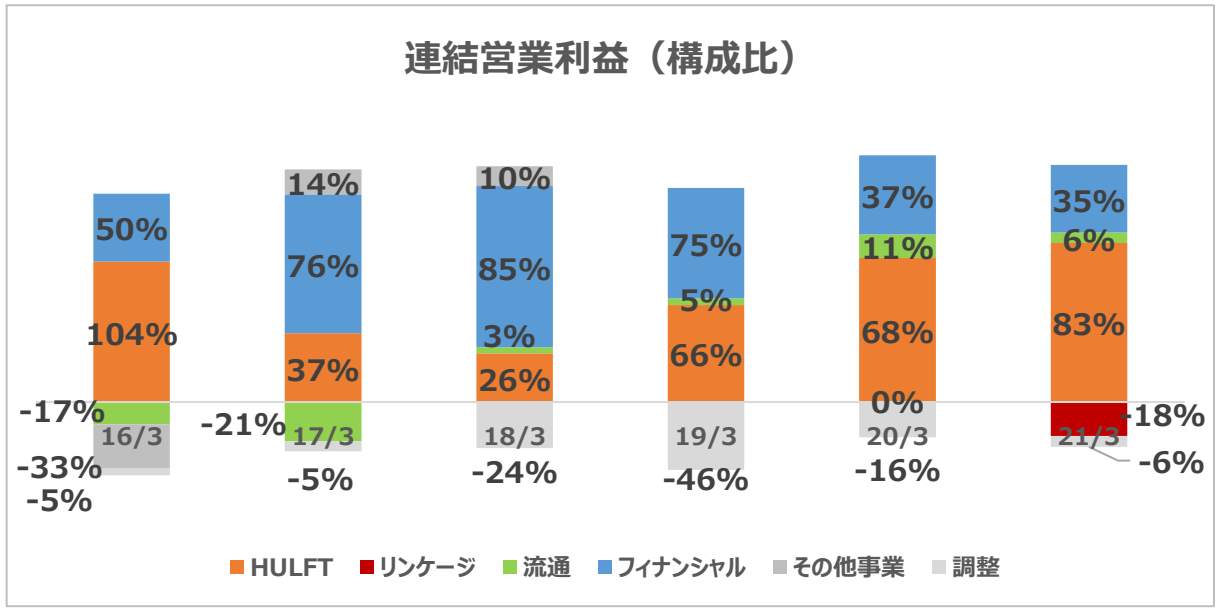
Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

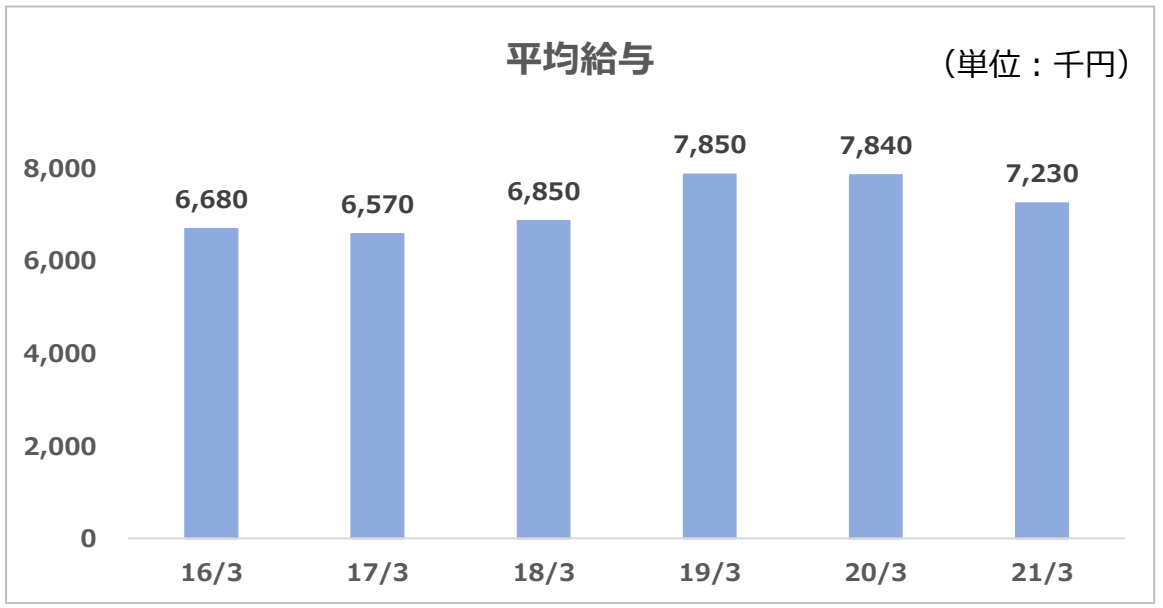
推移データ（連結営業利益、未来事業投資、1人当給与）

（単位：百万円）









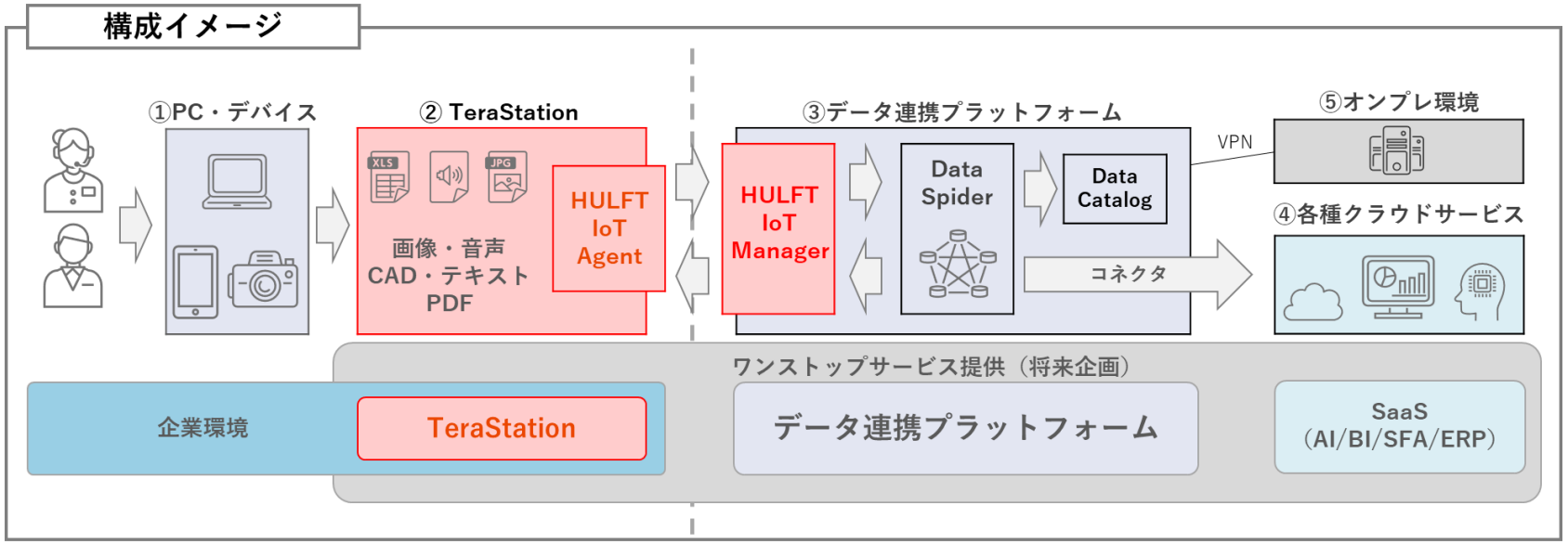
Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

2. Topics

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

PRESS RELESE（2021年9月15日）
バッファローとセゾン情報システムズがNAS データの利活用を促すプラットフォームの共同開発を発表

- メルコホールディングスグループである株式会社バッファローの法人向けNAS「TeraStation（TS6000シリーズ）」に当社のIoTデータ連携ソリューション「HULFT IoT」を組み合わせたプラットフォームの共同開発を発表しました。
- ＨＵＬＦＴ事業及びリンケージ事業のお客様だけでなくフィナンシャルＩＴサービス事業及び流通ＩＴサービス事業のお客様にとっても、これらはデータの暗号化による安全安心な環境を実現し、事業継続性の確保とBCPの確立を実現してまいります。



Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

適時開示（2021年10月29日）

株式会社メルコホールディングスとの資本業務提携契約の締結

- 当社は、メルコホールディングスとの提携により両社の強みを活かした「つなぐ技術」の更なる強化を図り、当社とメルコホールディングスの製品を組み合わせた製品開発及び販売チャネルの相互活用に取組んでまいります。
- これにより、当社製品・サービスをご活用いただいているお客様に加え中小から大企業まで多くのお客様並びに当社と伴にお客様の事業を支えるパートナー様にとって有益となる新たなビジネスモデルを提案することにより、安全安心な社会基盤としてのインフラ構築を実現してまいります。

セゾン情報システムズ

ビジョン『「カテゴリートップの具現！」
～特定分野において、
ダントツの存在感を発揮する～』のもと、
柔軟な連携基盤とAI等先端技術を駆使し、
お客様がデータをビジネス意思決定に俊敏に繋げる
とともに異分野連携を加速できるサービスを提供する
「データエンジニアリングカンパニー」を目指す。

メルコホールディングス

千年企業(＝永続的に生存し成長しづ続ける企業)を目指すにあたり、永続的に成長し続けることを最重要テーマとし、
そのため、単一の事業セグメントに依存しすぎることなく、
常に新しい事業分野への進出を図るために、
グループ内における新事業創出に加えて
M&Aや異業種との事業提携を積極的に推進する
“森の経営”を実践しており、
2017年3月期より**「つなぐ技術で、あなたに喜びを」**という
コーポレート・ステートメントとしている。

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

3. 重点施策の進捗状況

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

2024年のありたい姿

コア事業
収益安定基盤

・特定顧客ビジネス
・強み展開ビジネス

戦略事業
高付加価値・高収益性・高利便性、
変化に迅速柔軟に対応

・HULFT Business
・Linkage Business
・Data Engineering Business

・SDGsへの貢献

データエンジニアリングカンパニー

・提供するサービスは全て「as a Service」化
・HULFT Square 盤石な顧客基盤の確立
・HULFT製品群マーケットシェア世界第一位
・リンケージビジネスブランド確立
・国内外で入社希望者が殺到
・お客様満足度NO.1企業
・平均年収1千万円以上

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

経営方針と戦略

Vision

カテゴリートップの具現！

～特定分野において、ダントツの存在感 を発揮する～

存在感の源となる姿

データエンジニアリングカンパニー

様々なデータ、ファイル、サービスを繋ぐ安全・安心・柔軟な連携基盤サービス提供により異分野連携を加速させ、
AI等先端技術を駆使しデータを俊敏にビジネス意思決定に繋げるサービスを提供する。

経営テーマと戦略

テーマ	**Link the Difference** Differenceは個性、特徴であり、それだけで価値がある。世界中のDifferenceを繋ぐことで、其々の価値が再認識され、新たな価値を生む。更にDifferenceを蓄積・分析することで全く新たな価値を創出して、未来社会においてもお客様のビジネスを支え続ける。
戦略	**新製品・サービス開発による新規ビジネス拡大** **既存の強みを活かしたビジネス拡大** 時代環境に適応した利用価値のある新製品・サービス開発により、新規のお客様ビジネスを獲得、既存のお客様ビジネスシェア拡大を通じて収益規模拡大を図る。同時に、特定分野で培った既存の強みを活かして新規のお客様ビジネス拡大を図り、お客様基盤強化、収益向上を図る。

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

方針と重点施策

		具体的施策
1	New Business　創出	● 既存顧客への更なる深耕 ● 新規マーケット･お客様開拓 ● 新サービス･製品による新規ビジネス拡大
2	HULFT事業のグローバル化	● 国内 　● 重点顧客カバレッジ強化（既存･新規） 　● 公共社会基盤ビジネス拡大 ● 海外 　● エコシステムによるビジネス拡大
3	サービス･製品企画開発力強化	● SPPC創設（Service Product & Planning Committee） ● サービス製品開発プロセス刷新 ● エコシステムによるサービス製品開発　スピード向上
4	事業活動品質向上	● Pipeline Managementの徹底 ● ビジネス開発活動標準化、環境整備 ● 人材開発強化（JOB型への移行） ● コーポレートコミュニケーション強化

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

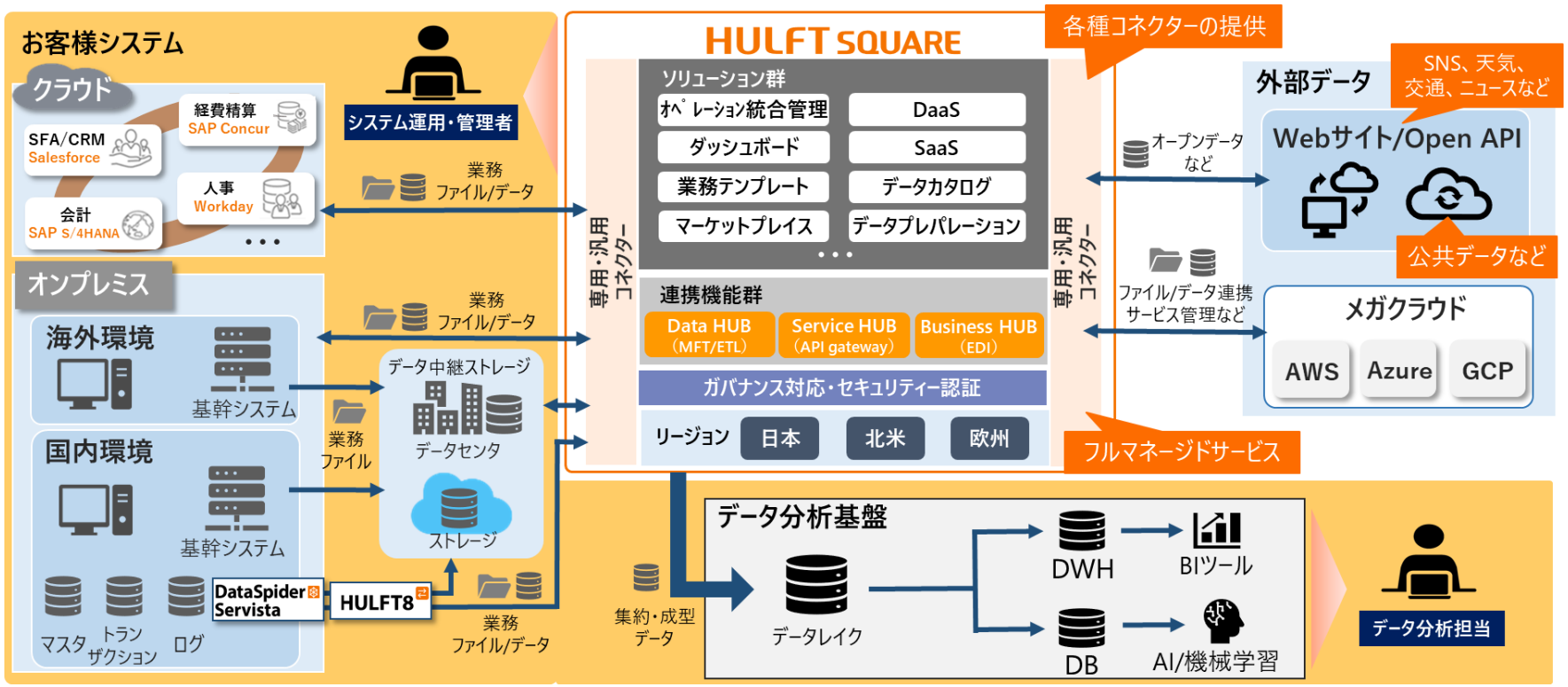
重点施策の進捗状況

1. New Business 創出

◆新サービス　クラウド型データ連携プラットフォーム

HULFT SQUARE

サービスリリース：2022年度第１四半期（予定）



Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

重点施策の進捗状況

1. New Business 創出

◆リンケージビジネス拡大

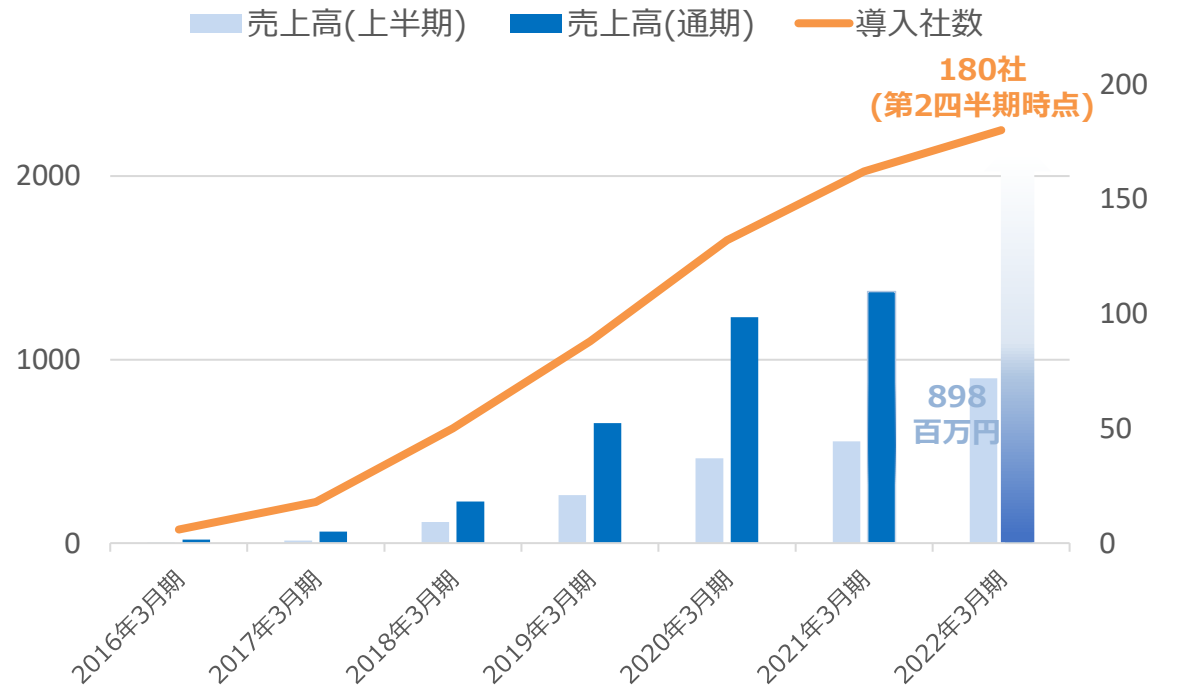
◆ビジネス規模拡大

◎リンケージビジネス業績推移

売上高 898百万円　（前年同期比 +61.8%）

累計契約社数 180社（前期末比　+18社　）

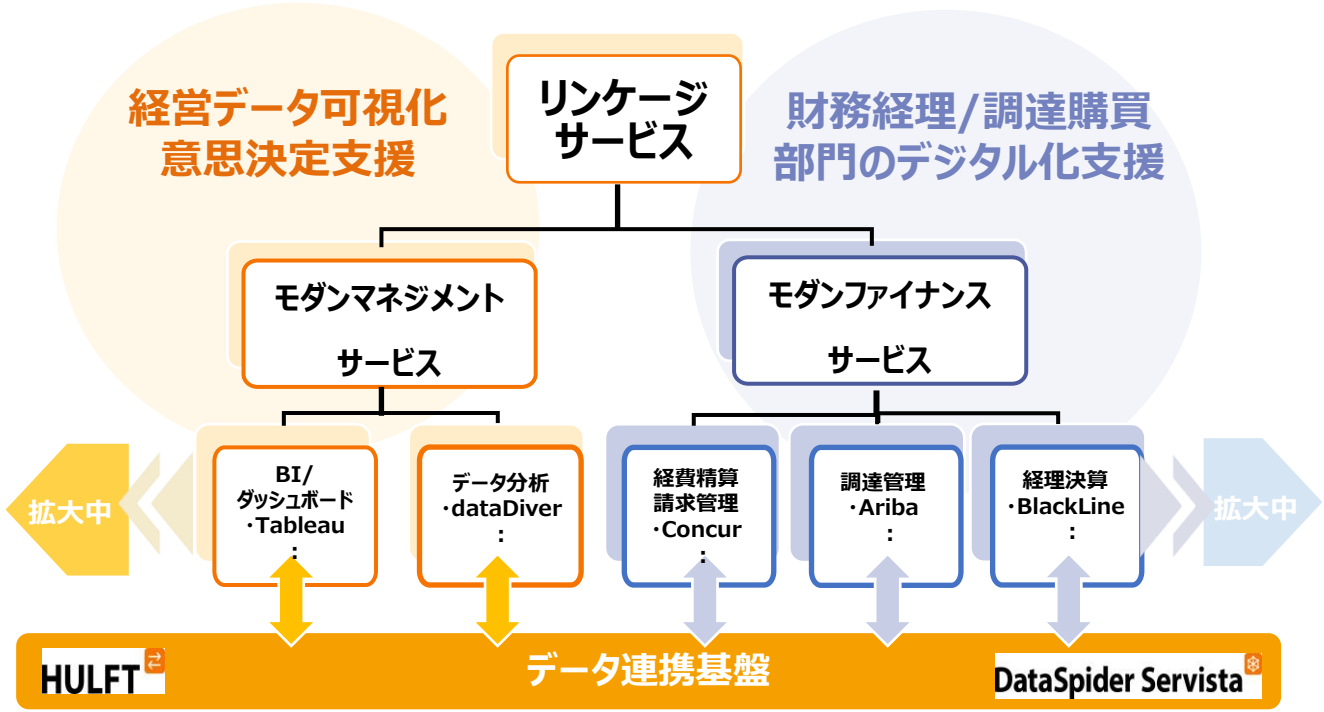
単位：百万円　【リンケージサービス業績推移】　導入社数



◆モダンファイナンスサービス新規お客様数獲得の進展

◎財務経理部門の生産性向上と在宅勤務による業務継続を支援するBlackLineを活用した商談が増加

【リンケージサービス体系】



Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

重点施策の進捗状況

2. HULFT事業のグローバル化

※2021年9月末時点

◆お客様基盤の拡大

＊ 国内新規お客様社数　168社（累計　9,809社）

＊ 海外新規お客様社数　　32社（累計　　911社）　※国内海外累計　10,720社

◆グローバル事業の加速

＊ 米国　　新たに２つのサブスクリプション型サービスリリース

- HULFT Business Intelligence
- HULFT Managed EDI
- HULFT　Data Capture
- HULFT Ecommerce
- HULFT Managed Integration Services

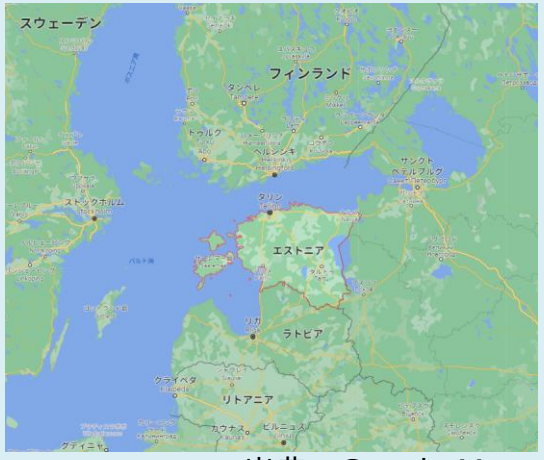
＊ 欧州

- エストニア共和国統計局様、HULFT Integrate を採用

＊ 中国

- 某省関連ビジネス拡大

エストニア共和国



出典：Google Map

◆事業ブランディング＆事業パートナー拡大

＊ HULFT認定資格合格者　　854名　前年同期比 +17名

＊ DataSpider認定資格合格者　319名　前年同期比 +319名

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

重点施策の進捗状況

3. サービス・製品企画開発力強化

◆事業横断のサービス・製品企画開発力の強化

各事業部門から発案された企画をSPPCで議論し、サービス検討の深化・促進

①サービス・プロダクト企画発案	② サービス・プロダクト企画の昇華	③ 各種機関に上申
ビジネスユニット、センターのサービス企画は新サービス・製品のアイデアSPPCへ持ち込みます。	ビジネスユニット、センターから持ち込まれた企画をSPPCにて議論し、よりよい新サービス企画へ昇華します	SPPCで議論・企画化されたプロダクト・サービスに当社内の各機関に上申します。各機関での議論を経てサービス・プロダクト化の判断がされます。

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

重点施策の進捗状況

3. サービス・製品企画開発力強化

◆先端技術の研究開発とイノベーションへの取組み

◆取組み状況

◆Skill Boot Camp

- 人材育成・採用を融合し、新たな学びの場を創出。
  上半期は「セキュリティ」のテーマで実施、下半期はITエンジニア（「Service Design」「フロントエンジニア」）をテーマに実施予定。

◆Service Design、UI/UX

- 事業部門へのService Designの浸透を図るとともに新たな顧客価値を創出。

◆AI・クラウド

- クラウド推進を組織横断で実施するためのバーチャル組織「CCoE（Cloud Center of Excellence）」を立上げ

◆モダンインフラ活用の定着化

- JIRA（課題管理）、GitHUB（ソースコード管理）、Jenkins（自動化ツール）、BOX（ドキュメント管理）

◆対外評価

Microsoft® MVP Most Valuable Professional

3部門でNo.1を獲得

※1　出典：株式会社富士キメラ総研「2004-2010パッケージソリューションマーケティング便覧」
ソフトウェアビジネス新市場 2011-2021年版」
＜ファイル転送ツール パッケージ・金額ベース＞2003年度実績～2020年度実績
※2　出典：株式会社富士キメラ総研「ソフトウェアビジネス新市場 2021年版」
＜EAI/ESB SaaS・金額ベース＞2020年度実績
※3　2021年7月 日経BPコンサルティング調べ

◆重要資格取得保有者数変化（前期末比）

AWS 認定資格	Azure 認定資格	GCP* 認定資格	TOGAF 認定資格	Tableau 認定資格
81名 (▲5)	5名 (±0)	2名 (±0)	62名 (▲1)	34名 (+6)

Concur 認定資格	BlackLine 認定資格
18名 (▲1)	2名 (+2)

*GCP：Google Cloud Platform

- Concur
  認定PM　国内No.1
- BlackLine
  Core Certification　国内No.1
- Tableau
  認定資格者　国内No.3

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

重点施策の進捗状況

4. 事業活動品質向上

◆各種生産性・スキルアップ指標（1人当指標）

※前年同期比較

※4～9月集計値

売上	売上総利益	営業利益	未来事業投資	純利益
15.8百万円 (+0.3百万円)	6.7百万円 (+0.4百万円)	1.7百万円 (▲0.6百万円)	2.0百万円 (+1.0百万円)	1.3百万円 (▲0.5百万円)

残業時間	休暇取得日数 (夏季休暇含む)	研修日数
月平均15.1時間 (+0.3時間)	9.6日 (+1.0日)	5.5日 (+0.1日)

※4～9月集計値
※1日／7.5時間

◆健康指標（1人当指標）

医療費	通院回数	メンタルシック率
46千円 (+6千円)	1.7回 (+0.3回)	1.06% (+0.76P)
※4～7月集計値	※4～7月集計値	※4～9月集計値 (全社集計)

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

重点施策の進捗状況

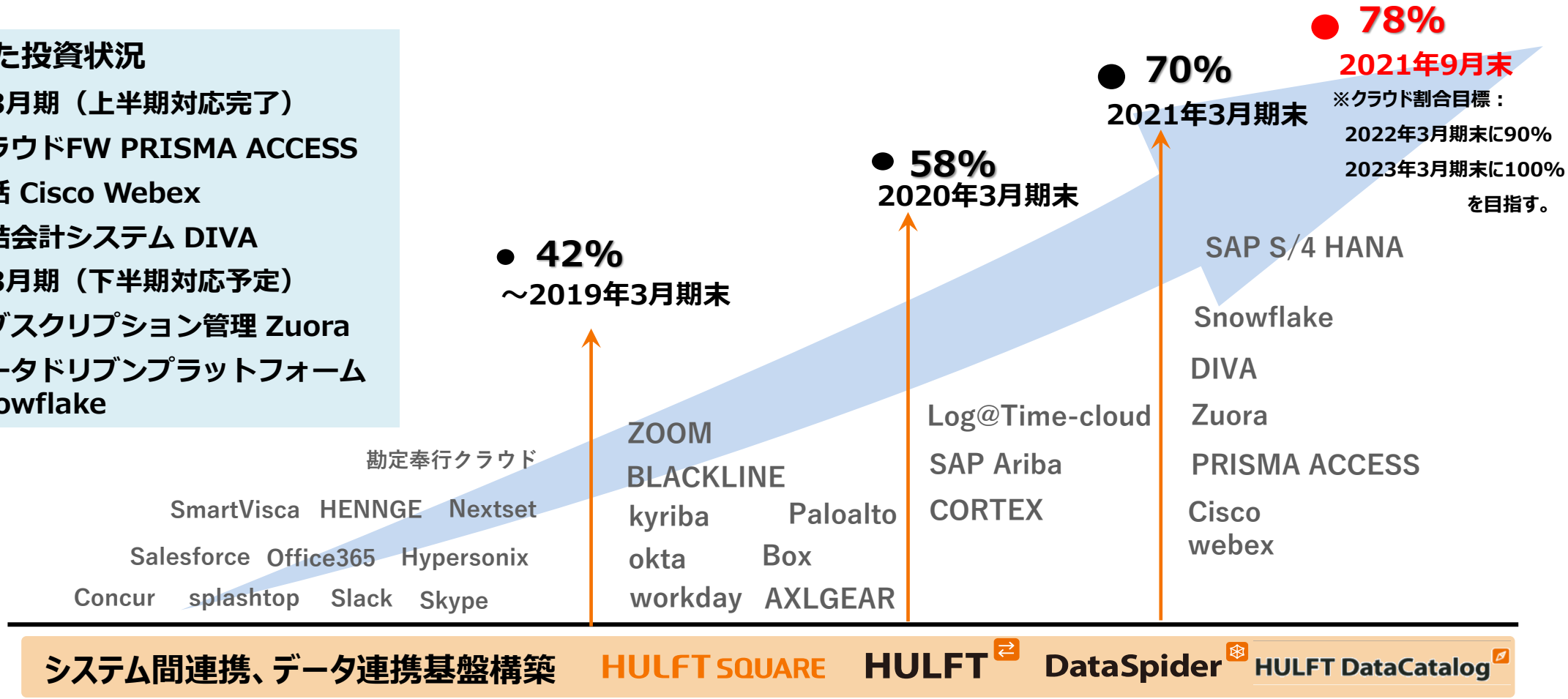
4. 事業活動品質向上

◆社内システム刷新＆ユースケース化

オンプレミスで構築している社内システムをクラウドサービスに切替。併せて、HULFT Squareを中心としたデータの連携基盤を構築し、社内ユースケースとしてお客様への展開を実行する。

◎ 将来に向けた投資状況

- ▶ 2022年3月期（上半期対応完了）
  - クラウドFW PRISMA ACCESS
  - 電話 Cisco Webex
  - 連結会計システム DIVA
- ▶ 2022年3月期（下半期対応予定）
  - サブスクリプション管理 Zuora
  - データドリブンプラットフォーム Snowflake



Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

4. 2022年3月期 通期業績見込み

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

2022年3月期 通期業績予想（連結）

連結（単位：百万円）	2022年3月期（業績予想）	2021年3月期との比較		
		実績	増減額	増減率
売上高	**23,000**	22,499	+ 501	**+ 2.2%**
営業利益	**2,500**	2,989	▲ 489	**▲ 16.4%**
経常利益	**2,500**	3,003	▲ 503	**▲ 16.8%**
親会社株主に帰属する当期純利益	**2,000**	2,460	▲ 460	**▲ 18.7%**

備考

・売上高は、流通ＩＴサービス事業及びフィナンシャルＩＴサービス事業の事業モデル転換の取組みに伴い、一時的に減収となるものの、ＨＵＬＦＴ事業及びリンケージ事業の拡大・成長により増収を見込んでおります。

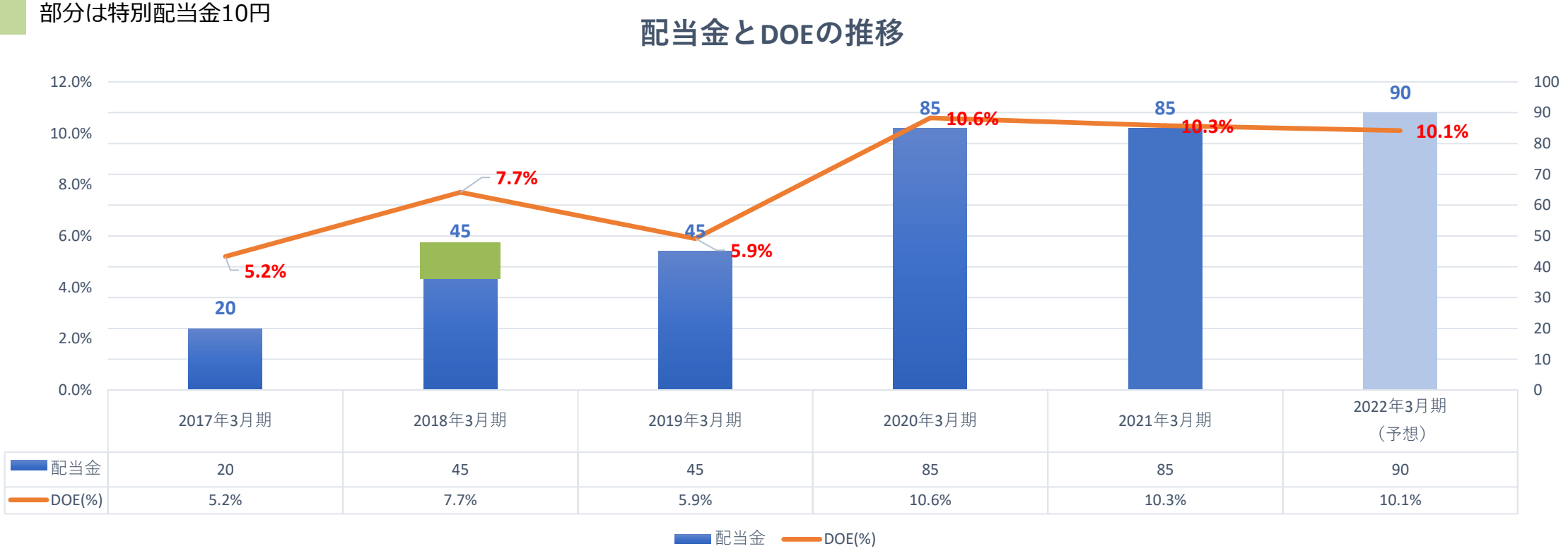
・営業利益及び経常利益は、「HULFT Square」に係る研究開発費等の増加により、減益を見込んでおります。

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

2022年3月期 配当予想（予想）

基準日	１株当たり配当予想			DOE
	第2四半期末	期末	合計	
2022年3月期（予想）	**45円**	**45円**	**90円**	**10.1%**
2021年3月期	40円	45円	85円	10.3%

部分は特別配当金10円



Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

HULFT DAYS 2021
情報は「知」へと進化する～未来に向けて～

開催のご案内

今年のHULFT DAYSは「情報は「知」へと進化する~未来に向けて~」をテーマに、
未来に向けたデータ活用に対応するためのヒントとなる
さまざまなセッションをご用意しました。
「データを活用しビジネスを推進する全てのお客様」にとって、
本イベントが未来を生み出すイノベーションのきっかけの場となれば幸いです。

イベント詳細・お申込みはこちら ▶▶

HULFT DAYS　検索

TOPICS
特別ゲスト

DAY 1		DAY 2	
柔道家 井上康生 氏	国立大学法人滋賀大学 データサイエンス学部 教授 河本 薫 氏	株式会社ワークマン 専務取締役 土屋 哲雄 氏	ヤマト運輸株式会社 執行役員 デジタル機能本部 デジタルデータ戦略担当 中林 紀彦 氏

＞＞pick up＜＜
昨年に引き続き、滋賀大学データサイエンス学部教授 河本 薫氏の特別講演を予定しています。
昨年は「ビジネスデータサイエンティストの仕事の型」と題して、「解く」や「作る」でおわらず「役立つ」ためのデータ分析の進め方と、その鍵となる「意思決定プロセスの設計」についてご講演いただきました。
今年の HULFT DAYS 2021 でも、ビジネスの現場で長年の実務経験を持つデータサイエンティストの視点で、データ活用に役立つご講演をしていただきます。

HULFT DAYS 2021 開催概要

イベント名	HULFT DAYS 2021
開催日時	11月17日(水) 9：30～12：00 11月18日(木) 9：30～12：00
	※プログラムの関係で時間が変更になる可能性がございます。 最新の情報はWebページ並びに事務局からのメールをご確認ください。
開催形式	オンライン
参加費	無料(事前申込)
主催	株式会社セゾン情報システムズ

お問い合わせ
HULFT DAYS 2021事務局
E-Mail：hulftdays2021@event-site.info

TIME TABLE

DAY 1

11月17日(水) 9：30～12：00

▶ 9:35～10:15

S-1
オリンピックでの過去最多金メダル獲得の裏側
～データ活用で導く勝利への道～
柔道家　井上 康生 氏

▶ 10:15～11:00

基調講演
データ活用の先へ　～未来に向けて～
G-1
株式会社セゾン情報システムズ
代表取締役社長　内田 和弘

G-2
株式会社セゾン情報システムズ
執行役員
テクノベーションセンター　有馬 三郎

株式会社セゾン情報システムズ
執行役員
ビジネスイノベーションセンター　センター長　広川 守

G-3
株式会社セゾン情報システムズ
執行役員
HULFTビジネスユニット ユニット長　綿貫 隆志

▶ 11:00～11:15

S-2
エストニア共和国統計局

▶ 11:15～11:55

S-3
国立大学法人滋賀大学
データサイエンス学部教授
兼 データサイエンス
教育研究センター 副センター長
元 大阪ガス（株）
ビジネスアナリシスセンター所長　河本 薫 氏

DAY 2

11月18日(木) 9：30～12：00

Keynote

▶ 9:35～10:15

S-4
データ経営で成果を上げる、ワークマンの「しない経営」
株式会社ワークマン
専務取締役　土屋 哲雄 氏

Breakout Session

▶ 10:15～10:45

A-1 **未入顧客に対する入金案内業務のDX化について** 株式会社クレディセゾン 債権統括部 部長 増澤 真一 氏	B-1 **200年企業MizkanのITインフラを支え続けるHULFTと、新たな挑戦を担うDataSpider** 株式会社Mizkan Partners 情報システム部 主任 久保 謙太 氏	C-1 **自治体システム標準化・自治体DX推進手順書の概要・背景** 武蔵大学　社会学部メディア社会学科 教授　庄司 昌彦 氏
D-1 **データサイエンスで切り拓く、企業課題解決の連携 - 滋賀大学DEMLセンター×能勢鋼材株式会社 -** 能勢鋼材株式会社 総務統括 兼 製造　部長　柴坂 仁志 氏 国立大学法人滋賀大学 データサイエンス学部 教授　杉本 知之 氏	E-1 **DataSpiderとSnowflakeで実現！データの価値を解き放つデータクラウド** Snowflake株式会社 セールスエンジニアリング本部 シニアセールスエンジニア 高山 博史 氏	F-1 **データの利活用を促すプラットフォームの共同開発について** 株式会社バッファロー　事業本部 法人マーケティング部 法人システムマーケティング課 法人システムマーケティング係　吉田 高之 氏 株式会社セゾン情報システムズ　佐藤 城太郎

▶ 10:45～11:15

A-2 **事例から見る、企業間データ連携!!** **よくある２テーマの解決手段とは？** **～「INS終了に伴う代替手段」と「企業間マスタ連携の流儀」～** 株式会社セゾン情報システムズ　村上 誠一 尾崎 宏和	B-2 **DXだけでは不十分！** **変化の激しい時代を勝ち抜くためのデータマネジメントのはじめかた** 株式会社セゾン情報システムズ　細見 征司	C-2 **弊社LGWAN-ASPサービスにおけるHULFT活用について** トッパン・フォームズ株式会社 企画販促統括本部　プロジェクト推進本部 公共グループ　マネージャー　園田 浩司 氏
D-2 **DSSとPythonの属人化されない業務自動化実例と効果的である理由** 株式会社セゾン情報システムズ 梅崎 猛	E-2 **コンテンツクラウドBoxがDataSpiderと連携すると「知」の活用が加速する！** 株式会社 Box Japan アライアンス・事業開発部 阿部 貴 氏	F-2 **Tableauによるビジュアル分析** 株式会社セールスフォース・ドットコム Tableau ソリューション・エンジニアリング リードソリューションエンジニア 冨永 康之 氏

Keynote

▶ 11:15～11:55

S-5
ヤマト運輸株式会社
執行役員　デジタル機能本部
デジタルデータ戦略担当　中林 紀彦 氏

Appendix.

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

A-1.2022年3月期第2四半期累計 連結受注実績

連結 （単位：百万円）	受注高			受注残高		
	2022年3月期 第2四半期累計	前期との比較		2022年3月期 第2四半期累計	前期との比較	
		前期実績	増減率		前期実績	増減率
HULFT事業	4,321	4,228	2.2%	3,957	3,644	8.6%
リンケージ事業	982	641	53.0%	622	446	39.5%
流通ITサービス事業	1,530	1,404	8.9%	1,283	1,230	4.3%
フィナンシャルITサービス事業	6,094	5,009	21.6%	5,179	4,327	19.7%
合計	12,928	11,284	14.6%	11,042	9,648	14.4%

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

A-2.2022年3月期第2四半期累計 主要顧客別連結売上高

連結 （単位：百万円）	2022年3月期 第2四半期累計		前年同期との比較			
	実績	構成比	前期実績	構成比	増減額	増減率
(株)クレディセゾン	3,834	34.1%	4,097	36.7%	▲ 263	▲ 6.4%
(株)日立システムズ	685	6.1%	647	5.8%	38	5.9%
(同)西友	658	5.9%	510	4.6%	147	28.9%
(株)アシスト	432	3.9%	369	3.3%	63	17.0%
日本アイ・ビー・エム(株)	398	3.6%	404	3.6%	▲ 5	▲ 1.3%
富士通ミドルウェア(株)	362	3.2%	340	3.0%	22	6.6%
(株)そごう・西武	343	3.1%	332	3.0%	10	3.2%
主要顧客売上高計	6,716	59.8%	6,703	60.0%	13	0.2%
他顧客売上高計	4,515	40.2%	4,466	40.0%	49	1.1%
連結売上高	11,231	100.0%	11,169	100.0%	62	0.6%

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

用語集

用語	詳細
BlackLine	クラウド型経理・決算システム
DataSpider	異なるシステムの様々なデータやアプリケーションを、豊富なアダプタを使って プログラミング不要で自由につなぐデータ連携ツール
DIVA	クラウド型連結会計システム
HULFT	企業活動において発生する売上データや顧客情報、ログデータなど、ITシステムに蓄積された データの送受信を安心安全確実に行うデータ連携プラットフォーム
Kyriba	クラウド型財務・資金管理システム
SAP Ariba	クラウド型調達・購買システム
SAP Concur	クラウド型出張・経費管理・請求書管理システム
Snowflake	クラウド型データウェアハウス
Tableau	データを可視化するビジネスインテリジェンス（BI）ツール
TOGAF	エンタープライズソフトウエアの開発に適用できる概略的なフレームワーク
Zuora	クラウド型サブスクリプション支援プラットフォーム

＊本資料に掲載する社名または製品名は、各社の商標または登録商標です。

Copyright SAISON INFORMATION SYSTEMS Co., Ltd. All rights reserved.

＜お問い合わせ先＞

株式会社セゾン情報システムズ

経営企画室

E-mail　ir9640@saison.co.jp

Ｔ　Ｅ　Ｌ　03-6370-2930

東京都港区赤坂1丁目8番1号

赤坂インターシティAIR 19F

＜免責条項＞

本資料は、決算の状況および今後の経営方針、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の購入や売却を勧誘するものではありません。

本説明会および資料の内容には、将来の業績に関する意見や予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、その実現・達成を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。